One MIZUHO

みずほCustomer Desk Report 2019/10/15 号(As of 2019/10/11)

U) y IACUUS	y la Customer Desk Report 2019/10/13			[/13 UI ZU 13/ 10/ 11/	
【昨日の市況概】	要】			公示仲值	108.11
	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	107.88	1.1011	118.78	1.2435	0.6763
SYD-NY High	108.63	1.1062	120.00	1.2708	0.6810
SYD-NY Low	107.85	1.1001	118.77	1.2409	0.6755
NY 5:00 PM	108.45	1.1038	119.71	1.2650	0.6793
NY DOW	26,816.59	319.92	日本2年債	-0.2900	2.00bp
NASDAQ	8,057.04	106.26	日本10年債	-0.1900	2.00bp
S&P	2,970.27	32.14	米国2年債	1.5955	5.11bp
日経平均	21,798.87	246.89	米国5年債	1.5542	6.64bp
TOPIX	1,595.27	13.85	米国10年債	1.7334	6.44bp
シカゴ日経先物	22,060	360	独10年債	-0.4480	2.50bp
ロンドンFT	7,247.08	60.72	英10年債	0.7025	11.55bp
DAX	12,511.65	347.45	豪10年債	1.0155	12.70bp
ハンセン指数	26,308.44	600.51	USDJPY 1M Vol	6.40	▲0.35%
上海総合	2,973.656	25.95	USDJPY 3M Vol	6.35	▲0.28%
NY金	1,488.70	▲ 12.20	USDJPY 6M Vol	6.68	▲0.28%
WTI	54.70	1.15	USDJPY 1M 25RR	-1.13	Yen Call Over
CRB指数	176.04	2.46	EURJPY 3M Vol	6.88	▲0.15%
ドルインデックス	98.30	▲0.40	EURJPY 6M Vol	7.18	▲0.19%

東京時間のドル円は107.88レベルでオーブン。米中閣僚級会議1日目の交渉を受けて、トランプ米大統領が「中国は非常に素晴らしい」等と述べたことや、仲値にかけてドル買いが強まったことを背景にドル円は一時108.13まで上昇。その後は日本時間12日午前3時45分から予定されているトランプ米大統領と劉鶴中国副首相の会談を控えて、108円を挟んだ小動きとなり、結局107.98レベルで海外時間に渡った。

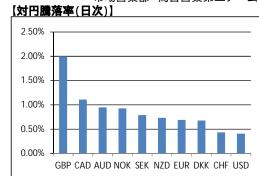
ロンドン市場のドル円は、107.98レヘルでオープン。米中通商協議への期待が持続する中、当日はブレクシットへの期待感も相まってクロス円主導で円売りとなり108.49まで上昇。108.45レヘルでNYに渡った。ボンドドルは、1.2449レヘルでオープン。前日の英愛両首相の会談を好感し始まるが、EUトゥスク大統領の好悪入り混じる発言に一瞬1.2409まで弱含みも切り返し上昇を続ける。パークレー英離脱相とEUパルニI交渉官の会談後にEU側が「建設的だった」と発言すると1.2685まで買われる。その後若干売られ1.2642レヘルでNYに渡った。(ロンドントールフリー 00531 444 179 神田)

海外市場のドル円は、米中貿易協議の進展期待にリスク選好ムードが広まる中、108.00近辺で底堅〈推移。欧州時間に入ると、「バルニIEU主席交渉官とバークルー英離脱相の会談は建設的だった」等と伝わり、ブレグシット合意期待に上昇したボンド円に連れ高となったことから、108.49まで上昇し、108.45レイルでNYオーブン、朝方は米金利の上昇が一服する中、108.40近辺でもみ合い。その後、高寄り後のダウ平均が上げ幅を拡大し、10時発表の米10月シカンナ学消費者マインド指数が予想を上回ると、ドル買いが先行し、108.63まで上昇。買い一巡後、米中閣僚級通商協議やトランプ米大統領と中国の劉副首相を会談の結果を控え、様子月ムートが強まり、108.50近辺で方向感の無い推移が続く。終盤にかけてトランプ大統領が「米中は重大な第1段階の合意に達した」、「合意内容には知的財産、金融サービス、農産物の購入が含まれる」等と発表し、108.57まで上昇するが、織り込み済みだったため反応は鈍かった。米株が引けにかけて失速し、ドル円も108.32まで反落し、108.45レイルでNYカローズ。一方、海外市場のユーロドルは、欧州株が軒並み堅調に推移するほか、ユーロ円上昇にサポートされ、ユーロドルは、1062まで上昇する場面もあったが、「ドイツ政府が20年成長見通しを1.5%から1.1%に下方修正する」との報道が伝わったことからも、1一売りが先行し、1.1026まで反落する。午後は米貿易交渉の結果を控え、1.1040近辺で小動き。終盤に米中貿易協議での部分合意が発表されたものの、特段のサブライズがなかったことからそのまま、方向感の無い推移が続き、1.1038レイルでカロース。

【ドル円相場】



市場営業部 為替営業第二チーム



【ユーロ円相場】



【ユーロドル相場】



【ポンド相場】



【豪ドル相場】



当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようにお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずに銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。

